

令和2年 8月 6日
石川県農林水産部
畜産振興・防疫対策課 櫻井
電話：076-225-1625
内線：4700

野生イノシシのCSFウイルス 感染確認検査結果（陽性あり）について

8月4日（火）に県内で発見された死亡イノシシに対しCSF感染確認検査を行った結果、陽性と判定されましたのでお知らせします。

1. 検査結果概要

発見日	発見者	場所	状態	性別	成子別	体長	体重	判定
R2.8.4	一般住民	津幡町大熊 (おんま)	死亡	メス	成獣	130cm	100kg	陽性

8月5日（水）県農林総合研究センターに設置したイノシシ検査室で検査実施

- 県内すべての養豚農場に対する飼養衛生管理基準の遵守や野生イノシシ等野生鳥獣の侵入防止にかかる指導を継続。
- 感染イノシシ確認地点を中心とした半径10km以内における捕獲調査をすすめ、感染状況を把握する。

（参考）これまでの検査状況 ※今回の検査結果を含む

通算検査頭数	322頭（捕獲296頭、死亡26頭）
うち陰性	284頭（捕獲276頭、死亡8頭）
陽性	38頭（捕獲20頭、死亡18頭）

●報道機関へのお願い

イノシシ捕獲・発見場所や養豚農場、経口ワクチン散布対象地域での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎むようお願いいたします。

●CSFは、豚、イノシシの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に流通することはありませんが、万が一感染豚やイノシシの肉を食べても健康に影響はありません。